

知事公室 における随意契約の実績 (令和6年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	基地対策課	令和6年度沖縄県ワシントン駐在員活動事業(運営支援・活動支援業務)	令和6年4月1日	76,436,325	令和6年度沖縄県ワシントン駐在員活動事業(活動支援業務)委託業務共同企業体 ①ワシントンコアL.L.C. ②マーキュリーパブリックアフェアーズL.L.C.	①アメリカ合衆国メリーランド州ベセスダ市イーストウエスト通り4500番地スイート730号 ②アメリカ合衆国ワシントン特別区エル通り北西1615番地スイート400号	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1者から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の者の企画提案内容が優れていることから、契約の相手方として選定した。	
2	基地対策課	在沖米軍基地問題に関するシンポジウム開催業務	令和6年5月16日	12,842,500	新外交イニシアティブ 代表理事 猿田 佐世	東京都新宿区新宿一丁目15番9号さわかビル5階	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2者から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の者の提案内容が優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
3	防災危機管理課	令和6年度沖縄県消防防災ヘリコプター整備推進支援業務委託	令和6年6月18日	5,500,000	中日本航空株式会社	愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字殿釜2番地	第167条の2 第1項第2号	本事業は、平成29年度から消防防災ヘリ導入に向けた取組を行っている継続事業である。公募型プロポーザル方式により、本事業の実施手法に係る企画案を提出させ、契約に係る経費及び委託内容についても評価を行った。選定委員会において事業の趣旨を踏まえたうえで予算内で最も効果的な企画を提案し実行できる能力、体制を有する者として選定された事業者を契約の相手方とした。	特命随意契約
4	平和・地域外交推進課	令和6年度 第32軍司令部壕点検業務委託	令和6年4月1日	1,554,300	日本工営株式会社沖縄支店	沖縄県那覇市壺川3丁目5番地1	第167条の2 第1項第2号	本業務は、沖縄戦時代に構築された壕の点検を行う業務であり、一般的な構造物と異なり、壕を構築している現地の地質に関する知識を有するだけでなく、現地に設置された支保工等の構造を理解し、かつ、同一の方法によって点検を継続的に行うことが必要であることから、同支保工の検討・設置に携わった同社に業務を委託することが、安全かつ効率的に業務を遂行できると考えられるため。	
5	平和・地域外交推進課	対馬丸平和学習交流事業	令和6年4月18日	5,500,000	株式会社国際旅行社・株式会社さびら共同企業体	沖縄県那覇市久茂地3丁目4番10号YAKAビル2F	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1者から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の者の提案内容は事業目的に則した内容であり、選定方針に定める基準得点を満たすため、契約の相手方として選定した。	
6	平和・地域外交推進課	福建省友好訪問団受入れ事業委託業務	令和6年4月22日	9,938,000	福建省友好訪問団受入事業共同企業体 ①沖縄JTB株式会社 ②株式会社アカネクリエーション	那覇市旭町112番地1	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ4社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案が評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
7	平和・地域外交推進課	令和6年度「平和の礎」追加刻銘等工事業務委託	令和6年5月7日	3,852,860	沖縄県石材事業協同組合	那覇市市上間485番地の1	第167条の2 第1項第2号	「平和の礎」は、沖縄戦などで亡くなったすべての人々の氏名を刻んだ記念碑として平成7年に建設し、以降、ご遺族などからの申告に基づき、戦没者の追加刻銘や誤りによる刻銘修正などを毎年行っている。 今年度も刻銘工事を実施する必要があるが、刻銘に使用している文字書体は特殊なものであり、その書体を刻銘する機材は、県内では沖縄県石材事業協同組合のみが有している。「平和の礎」は全ての記念碑が一体となって機能発揮するものであり、全ての刻銘が密接不可分な関係であることから、建設当時と同じ書体を使用する必要があり、書体を刻銘する機材を有している当該事業者でなければ実施が困難である。 また、本工事は毎年6月23日の慰霊の日に関し合うように工事を完了することが条件であり、急を要するものであることから、県内で機材を有する当該事業者が行うことにより、的確な施工及び工期の短縮が期待できる。	特命随意契約
8	平和祈念資料館	令和6年度沖縄県平和祈念資料館展示更新基本構想・基本計画策定業務委託	令和6年5月21日	22,000,000	株式会社 乃村工藝社	東京都港区台場2-3-4	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1者から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の者の提案内容は事業目的に則した内容であり、選定方針に定める基準得点を満たすため、契約の相手方として選定した。	

知事公室 における随意契約の実績 (令和6年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
9	平和・地域 外交推進 課	沖縄平和啓発 プロモーション 事業	令和6年6 月3日	24,550,790	株式会社うなあ沖縄	沖縄県うるま市川田402- 1 2階	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は自主提案や事業実施実績など総合的に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
10	平和・地域 外交推進 課	アジア太平洋 地域平和連携 推進業務委託	令和6年6 月10日	20,125,446	一般財団法人南西地域 産業活性化センター	沖縄県那覇市久茂地3丁 目15番9 アルテビルデ ィング那覇2階	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ、1者から応募があり、選定委員会において、企画提案選定審査要領に基づいて審査したところ基準点を上回っていたため選定した。	
11	平和祈念 資料館	令和6年度「平 和への思い」発 信・交流・継承 事業委託	令和6年6 月12日	26,439,000	特定非営利活動法人 沖 縄平和協力センター	沖縄県那覇市久米1-5- 18 稲福ビル201-B	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1者から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の者の提案内容は事業目的に則した内容であり、選定方針に定める基準得点を満たすため、契約の相手方として選定した。	
12	平和祈念 資料館	令和6年度沖 縄戦の語り継 ぎ手養成事業 業務委託	令和6年6 月12日	8,479,000	特定非営利活動法人 沖 縄平和協力センター	沖縄県那覇市久米1-5- 18 稲福ビル201-B	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1者から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の者の提案内容は事業目的に則した内容であり、選定方針に定める基準得点を満たすため、契約の相手方として選定した。	
13	平和・地域 外交推進 課	令和6年度国 際平和ネット ワーク構築業 務委託	令和6年6 月28日	11,000,000	株式会社野村総合研究 所	東京都千代田区大手町1 -9-2	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は、実現性の高い調査・研究方法であることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	